

**■当社海外最大の延床面積を誇る大型マルチテナント物流施設****「DPL Malaysia Shah Alam III (ディーピーエル マレーシア シャーアラム スリー)」竣工**

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大友浩嗣）は、マレーシア・セランゴール州において、当社マレーシア 3 棟目となる、当社海外で最大の延床面積を誇る大型マルチテナント型物流施設※1「DPL Malaysia Shah Alam III (ディーピーエル マレーシア シャーアラム スリー、以下：「DPL マレーシア シャーアラムⅢ）」（地上3階建て、敷地面積：60,742 m²、延床面積：156,122 m²※2、賃貸面積：115,420 m²）の開発を2023年3月より進めてまいりましたが、2025年9月18日に竣工し、本日（9月22日）セレモニーを開催しました。

なお当プロジェクトは、当社のマレーシア現地法人 Daiwa House Malaysia Logistic Sdn. Bhd.（ダイワハウスマレーシア ロジスティクス）を通じて行いました。

※1. 複数のテナントが入居できる物流施設のこと。

※2. 東京ドーム約3個分。



【「DPL マレーシア シャーアラムⅢ」外観】



【9月22日に行われたセレモニーの様子】

当社は、海外における物流施設開発として、ベトナム社会主義共和国、インドネシア共和国、タイ王国、マレーシア、米国の5カ国において、物流施設設計28棟、総延床面積約807,000 m²の開発を手掛けてまいりました。※3

このたび竣工した「DPL マレーシア シャーアラムⅢ」は、近年マレーシア国内で一般消費財やEコマースなどの需要が高まるなど、ニーズが多様化する物流に対応した施設です。

当施設は、当社が開発した物流施設2棟「DPL マレーシア シャーアラムⅠ」「DPL マレーシア シャーアラムⅡ」の隣接地で、工場や物流施設が建ち並ぶエリアに位置しています。マレーシアの首都クアラルンプールの中心部から約27km、東南アジア・中東・欧州を結ぶ主要航路の要衝の港「クラン港」から約24km、「クアラルンプール国際空港」から約40kmに位置する、陸海空の玄関口にアクセスしやすい立地です。

あわせて、当施設は、テナント従業員の働きやすい環境を整備したことに加え、全館LED照明を採用するなど環境負荷低減にも配慮しました。

今後も当社は、各国のニーズに対応した物流施設開発を拡大していきます。

※3. 2025年8月末日時点。

●ポイント

1. 当社海外で最大の延床面積を誇る大型マルチテナント型物流施設
2. テナント企業の従業員の働きやすい環境を整備
3. 消費地のクアラルンプールに近く、物流拠点として海と空の玄関口にアクセスしやすい好立地

1. 当社海外で最大の延床面積を誇る大型マルチテナント型物流施設

当施設は、当社海外で最大規模の延床面積（156,122 m²）を誇り、各階に接車ができるようランプウェイを設けた大型マルチテナント型物流施設（地上3階建て）です。

施設内には、屋内型の高床式トラックバース（115台分）を備えるとともに、ドックレベラー^{※4}を設置したことにより、荷下ろしをスムーズに実施できることに加え、天候に左右されないため、効率的な荷物搬入出を実現しました。

また、最大12テナント^{※5}の入居が可能で、各区画に設置した事務所は、テナント企業が入居後すぐにご利用いただけるように内装仕上げを施しました。あわせて、近年マレーシア国内においても需要が高まるコールドチェーン（低温物流）にも対応可能^{※6}としています。

さらに、火災発生時に被害を最小限に抑えるため、十分な放水量があり、短時間で制圧消化が可能なスプリンクラーシステム「ESFR」^{※7}を採用しました。

環境面では、全館LED照明を採用したり、太陽光発電システムの設置が可能な仕様としたりするなど、環境負荷低減にも配慮しました。

※4. 荷物の出し入れをする際に、高さを調整する装置。

※5. 1区画の賃貸面積6,432 m²～11,849 m²。

※6. 1階のみ。別途追加工事が必要。

※7. Early Suppression, Fast Response（早期抑制、迅速な対応）の略。



【倉庫内】



【事務所】



【トラックバース】

2. テナント企業の従業員の働きやすい環境を整備

当施設には、従業員用の屋内駐車場（自動車484台、二輪車515台）や、駐車場内に直通エレベーター^{※8}を設置したことにより、利便性と安全性に配慮しました。

また、各区画に男性用・女性用1室ずつ祈祷室を設置するなど、テナント企業の従業員が働きやすい環境を整備しました。

※8. カードキーをかざすことで、業務するフロアのボタンが押せる仕組みのエレベーター。

3. 消費地のクアラルンプールに近く、物流拠点として海と空の玄関口にアクセスしやすい好立地

「DPL マレーシア シャーアラムⅢ」は、工場や物流施設が建ち並ぶシャーアラム地区に位置しています。シャーアラム高速道路「コタ・ケムニンインターチェンジ」から約3.5km、クアラルンプール中心部から南西に約27kmと、クアラルンプールからEコマース利用者や市街地の商業施設への配送などの拠点として、消費地へのアクセス性の高い立地にあります。

また、当施設から約24kmにある「クラン港」は、アジア・中東・欧州を結ぶ主要航路の要衝として、グローバルなサプライチェーンの中核を担う、2024年のコンテナ取扱量では世界第10位^{※9}にランクインした港です。

あわせて、「クアラルンプール国際空港」から約40kmと、クアラルンプールと港湾・空港の中間地点にあるため、物流拠点として海と空の玄関口にアクセスしやすい立地となっています。

※9. 英国の海運誌「ロイズ・リスト2025」より。



【位置図】

■建物概要

名 称	「DPL Malaysia Shah Alam III」 (ディーピーエル マレーシア シャーアラム スリー)
所 在 地	マレーシア・セランゴール州シャーアラム (Lot22203, Jalan 33/52, Section 33, 40450 Shah Alam, Selangor, Malaysia)
交 通	シャーアラム高速道路「コタ・ケムニンインターチェンジ」から約 3.5km クアラルンプール中心部から南西へ約 27km 「クラン港」から東へ約 24km 「クアラルンプール国際空港」から北へ約 40km
建物用途	マルチテナント型物流施設
事業主・運営会社	Daiwa House Malaysia Logistic Sdn. Bhd. (ダイワハウスマレーシア ロジスティック スンディリアンベルハド) 大和ハウス工業株式会社 100%出資会社
設計	Arkitek IPPM Sdn. Bhd. (アーキテック アイピーピーエム スンディリアンベルハド)
施工	SLG Construction Sdn. Bhd. (エスエルジー コンストラクション スンディリアンベルハド)
構造・階数	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)・地上 3 階建て 有効高さ：1 階・2 階 12m (一部 6m)、3 階 11m～14m、床荷重：3.0t/m ² (一部 1.5t/m ²) 幅：276m、奥行き：1 階 123m、2・3 階 108m
総事業費	約 170 億円
敷地面積	60,742 m ² (約 18,374 坪)
延床面積	156,122 m ² (約 47,226 坪)
賃貸面積	115,420 m ² (約 34,915 坪)
入居可能テナント数	12 テナント (1 区画 6,432 m ² ～11,849 m ²)
着 工	2023 年 3 月 1 日
竣 工	2025 年 9 月 18 日
入居開始	2025 年 10 月 1 日
お客さま お問合せ先	大和ハウス工業株式会社 ビジネス・ソリューション本部 事業統括部 海外事業推進部 インダストリアルグループ TEL：03-5214-2205 Daiwa House Malaysia Logistic Sdn. Bhd. (ダイワハウスマレーシア ロジスティック スンディリアンベルハド) e-mail：info@daiwahouse.com.my (日本語・英語可)

以 上

お問い合わせ先		
広報企画部	東京広報グループ	03-5214-2112
	広報グループ	06-6342-1381